

事業所名 草加市児童発達支援センター支所

公表日 2025年3月31日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3		絵を描いたり、折り紙など口頭説明だけではなく、実物を用いながら行っています。	引き続き、活用していきたいと思います。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		個別支援計画や報告書等を管理者、児童発達支援管理責任者、担当者以外の訪問支援員が確認し、必要に応じて話し合いをしています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3			今後も、参考にしながら行っていきたいと思っています。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		運営会議等で検討、確認する他、必要に応じて話し合いをしています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		訪問先施設による評価実施シートをもとに、業務の見直しを行っています。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		関連機関が主催する研修会に出席し、日常の業務に活かしました。	引き続き、外部の研修にも参加していきます。
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		月に1回程度、個別支援計画検討会議を行っています。また面接時に保護者から、聞き取りを行い作成をしています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		月に1回程度、個別支援計画検討会議を行っています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		報告書の提出や口頭での説明を行い、了解を頂いています。お会いしたときに、お話を伺っています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		月に1回程度、個別支援計画検討会議を行っています。個別支援計画会議を実施し、全職員で共有しています。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		職種によって、あるいは個人によって、アセスメントを行う上でいくつかの発達理論や視点に基づいて支援しています。行動観察からアセスメントを行い、普段の集団生活で支援できるようにしています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		月に1回程度、個別支援計画検討会議を行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		1人のお子さんについて2~3人の訪問支援員が関わることにより、アセスメントや支援方法が偏らないようにしました。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		当日に打合せすることが困難な日は、必要に応じて日常的に話し合うようにしました。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		事前にホームページを確認したり、先生方とお話をお聞きしながら対応をさせていただいております。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		メモを取りながら訪問を実施しています。		

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		報告するための面談時に行いました。定期的に見直しを行い、保護者にもご意向を確認して行っています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		モニタリング時に訪問した担当者が対応しました。訪問した担当者から、訪問時の様子をお伝えしています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		ケースワーカーや相談支援専門員等を介して連携しました。就学前までの、ご利用となっていますので、保育園等と連携して実施しています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	2	情報共有を希望する保護者には、保護者にお渡しした報告書のコピーを提出するようにお伝えしています。	引き続き、報告書の提出について周知していきたいと思います。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		関連機関が主催する研修会に出席し、日常の業務に活かしました。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		同じ児童発達支援センターの職員が参加した内容を確認しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		面談や電話等で確認しました。訪問前にも、お子さんの状況を把握するようにしています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		施設での講座のポスター掲示等を行っており	面談時などにも、保護者にご案内等もさせていただきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		特に初めて訪問する園には詳細を説明し、協力依頼を行いました。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		訪問後に、保護者と面談をさせていただいています。その中で、子育てのお悩みなどがあれば、お話をさせていただいています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3	草加市児童発達支援センター（あおば学園）と支所（保育所等訪問支援）の建物が異なることから、支所での交流会はありませんが、あおば学園では実施させていただいております。	令和7年度から指定管理者へ移行となり、通所施設と保育所等訪問支援が同じ建物になるため、今後については検討させていただきたいと思います。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		相談内容に応じて、他機関や他職種と連携して対応しています。契約後、順次訪問先にお電話を行わせていただいております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	2		草加市児童発達支援センターのホームページはございますので、今後保護者のニーズ等を確認していきたいと思います。
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		鍵付きのキャビネットに資料を保管するようにしています。		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3				

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		訪問当日に、先生方とお話をさせていただく時間をいただいております。先生方からお話があった際には、訪問支援員が分かる範囲で対応させていただいております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		お忙しい中、お時間をいただいて、毎回実施しています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		訪問後に、保護者と面談を設けて、振り返りを行っております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		定期的に訓練を実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		職員間で共有しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		虐待防止に関する研修会に参加しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3			